

2026.7.7-9 利尻山登山

7月7日

富山→羽田→新千歳
→利尻→オタマリ沼
→沓形 ホテル

7月8日

沓形→北麓野営場
→登山5:50
山頂12:45
→下山18:17
→沓形 ホテル

7月9日

沓形→神居→麗峰湧水
利尻→新千歳→羽田
→富山

利尻島

位置 N45度 E141度

面積 182km²

周囲 約60Km

人口 約4200人





7月7日 富山出発

富山	7:05
羽田	8:10
	10:15
新千歳	11:45
	12:30
利尻	13:25

富山空港から利尻空港
6時間20分





オトマリ沼

利尻富士町鬼脇
沼浦

周囲約1Km

この風景は北海道銘菓
「白い恋人」のパッケージ
に描かれた





ホテル利尻

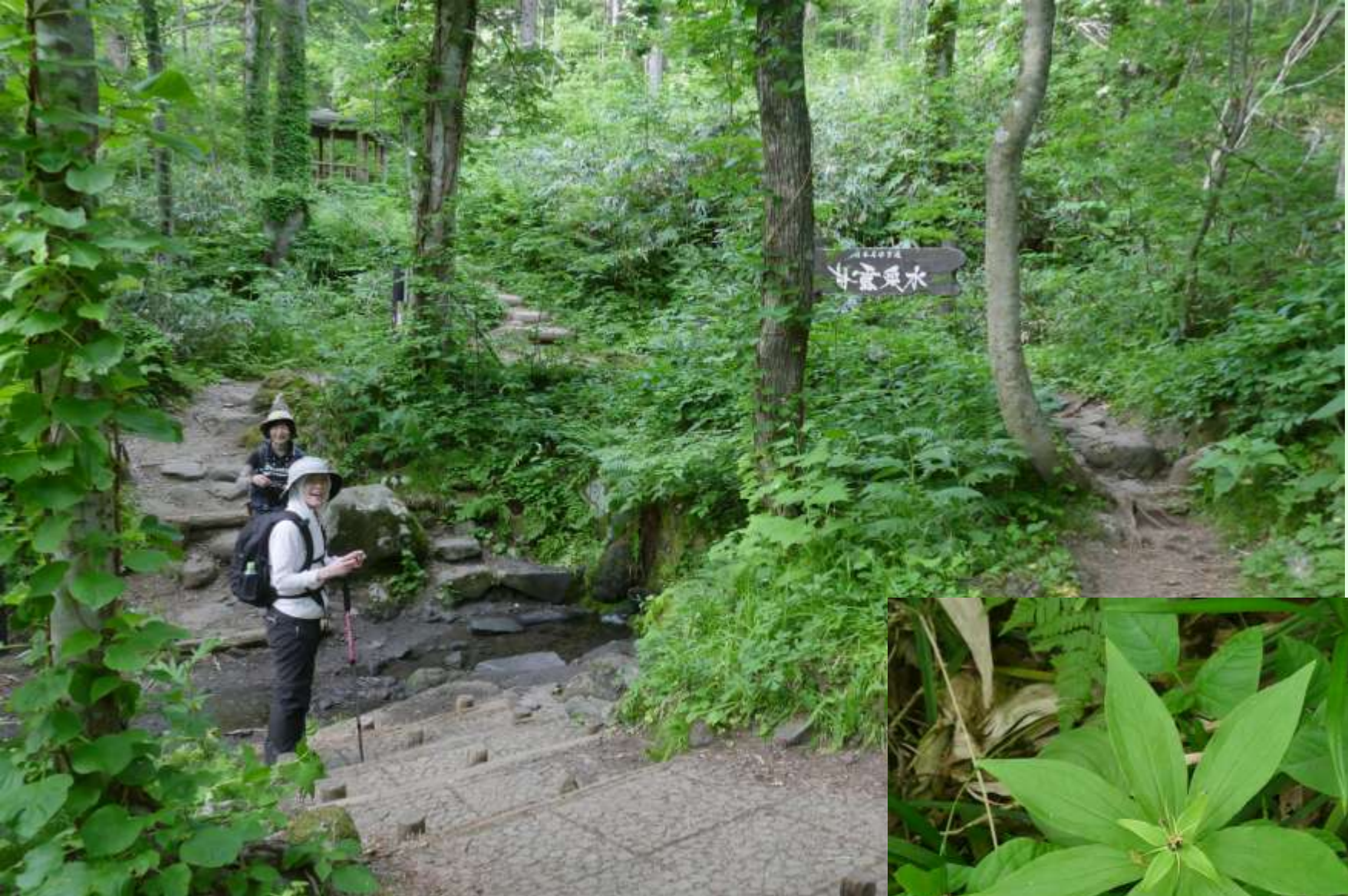
炭酸水素泉で源泉の温度
が33.8℃、これがちょうど良
いぬるま湯。心地よかった。





7月8日 5:20
ホテルをレンタカーで出発

5:50 210m
北麓野営場スタート



甘露泉水 冷たくてとてもおいしい

クルマバツクバネソウ



ポン山姫沼との分岐点



エゾマツ、ダケカンバ
の林の中を歩く

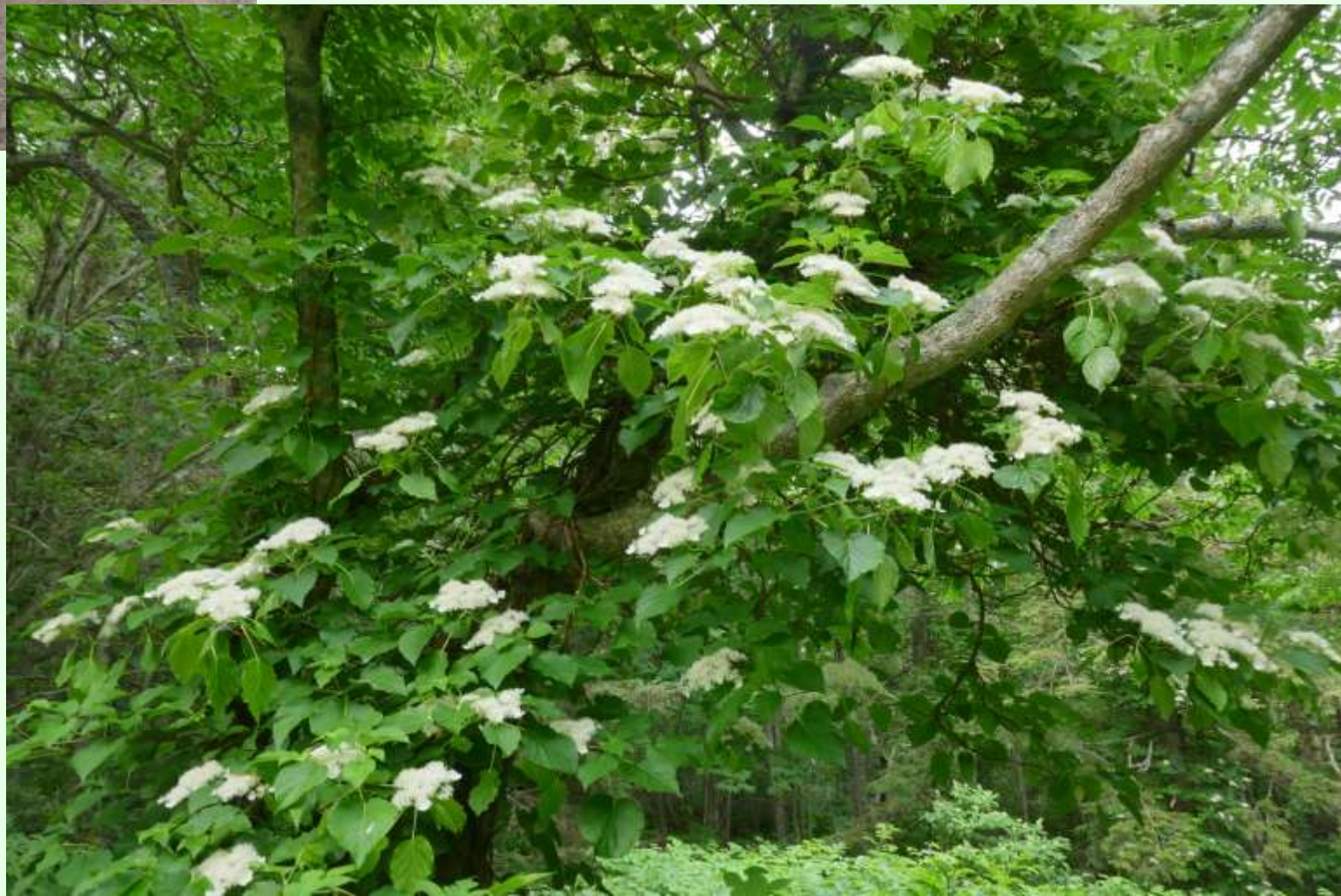




4合目 390m

6:58 朝食(ホテル用意)

針葉樹と広葉樹の混交林の中を
歩く



ツルアジサイ



5合目 610m 7:54
ダケカンバやミヤマハンノキ
の低木林の中を歩く

6合目 760m 8:34
ハイマツの樹海の中を歩く





7合目と8合目の間

奥のピークは第1見晴台(6合目)



8合目 長官山（1933年に北海道長官がここ
まで来た）

1218m 10:05

ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ウコンウツギが多い

バックのピークが山頂

利尻岳山小屋 10:24

無人で避難小屋として利用





利尻岳山小屋を過ぎ振り返ると

ウコンウツギ、ミヤマハンノキ、オンタデが多い



ウコンウツギ(ウツギ科)



草原にはハクサンイチゲ
が多くなる

登山道は狭い稜線上に有
り、片側は崩壊している





ハクサンイチゲ



イワギキョウ



エゾカンゾウ



チシマフウロ



ボタンキンバイ



コバイケイソウ？



ミヤマアズマギク



シコタンソウ



イワウメ



階段



頂上が見えた



利尻山 山頂1719m

12:45 到着 昼食

利尻山神社の奥社



リシリヒナゲシ



山頂までのルート

1721m山頂とローソク岩





エゾノツガザクラ



リシリオウギ



エゾツツジ



チシマイワブキ



イワヒゲ



下山途中 長官山からの山頂方向



シュムシュノコギリソウ

下山 18:17
ようやく帰着 12時間27分





7月9日 沓形岬 エゾオグルマ(黄色)、ハマエンドウ



エゾオグルマとハマエンドウ、利尻山



マルバダケブキ



チシマアザミ



神居から



神居ウイスキー醸造所



麗峰湧水



シロヨモギ



クサフジ



見返台からの沓形岬



利尻空港からの利尻山



利尻島は利尻山、
火山そのもの

利尻	14:05
新千歳	14:55
	15:30
羽田	17:10
	19:25
富山	20:25

